

ごみ焼却灰処理状況

ごみ搬入量の約 13 %が焼却灰として残ります。

焼却灰の内、約 16 %を溶融処理し、残りの 84 %は埋立て処理です。

平成 27 年度ごみ焼却灰処理状況

単位：t

月	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック)(ウィズ)	灰溶融処理量 (中部リサイクル)
4	468.13	468.13	0.00
5	575.68	575.68	0.00
6	551.80	551.80	0.00
7	450.27	450.27	0.00
8	831.49	831.49	0.00
9	523.35	523.35	0.00
10	441.24	441.24	0.00
11	539.09	265.70	273.39
12	511.26	59.38	451.88
1	504.05	231.22	272.83
2	455.94	455.94	0.00
3	563.22	563.22	0.00
計	6,415.52	5,417.42	998.10

ごみ焼却灰処理状況の推移

単位：t

年度	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック)(ウィズ)		灰溶融処理量 (中部リサイクル)	
H25	6,355.99	5,333.87	83.9%	1,022.12	16.1%
H26	6,354.04	5,358.60	84.3%	995.44	15.7%
H27	6,415.52	5,417.42	84.4%	998.10	15.6%

※アセック：公益財団法人愛知臨海環境整備センター（知多郡武豊町）

※ウィズ：株式会社ウィズウェイストジャパン（民間処理業者、群馬県草津町）

※中部リサイクル：中部リサイクル株式会社（民間処理業者、名古屋市）